

長岡地区租税教育推進協議会 会長賞 佳作

私たちが税金を払う理由

長岡市立江陽中学校

三年 長井 爽真

私たちの身の回りではいろんな場面で税金が使われています。ではどのような場面で私たちは税金を払い、どのような場面で税金は使われているのでしょうか。

まず、税金の払い方ですが、それにはいろんな種類があります。例えば、消費税、所得税、法人税、住民税、酒税、たばこ税、関税などがあります。その中でも私たちの一番身近な税は消費税だと思っています。消費税は、商品の販売やサービスの提供に対してかかる税です。その税は私たち消費者が負担し、会社が納税します。現在消費税は8パーセントです。今年の10月には10パーセントに引き上げられます。このように実は身近なところで私たちは税金を払っています。

ではこの税金はどのように使われているかです。一つ目に、健康や生活を守る社会保障費に34パーセントほど使われています。二つ目に、道路や住宅などを整備する公共事業費に7パーセントほど使われています。三つ目に、教育や科学技術の研究の文教・科学振興に6パーセントほど使われています。四つ目は、国の防衛のための防衛費に5パーセントほど使われています。五つ目は、海外援助などの経済協力費に1パーセントほど使われています。

す。他にも、それ以外のものに10パーセントほど、地方を支援する地方交付金等に16パーセントほど、国債の返済や利子の国債費にも23パーセントほど使われています。その年間総額はなんと100兆円を上回ります。このように税金は身近なところでいろいろな使い方をされています。

ではもし税金がなくなってしまうたらどうなるのでしょうか。一つ目に、道路や橋が整備されなくなってしまうため、壊れたまま放置されてしまったりします。二つ目は、犯罪などを取り締まる警察官がいなくなってしまうため、私たちが何かトラブルに巻きこまれたときに費用を気にせず相談できたり、捜査や逮捕してもらったことができなくなるかもしれません。また、交通違反を取り締まったりする警察官がいなくなり、私たちが子供の頃から交通ルールを学習する機会を減ってしまうかもしれません。三つ目は、子供たちが学習する環境を整えるための費用をまかなうことができなくなり、家族などで教育のための費用を負担しなればいけなくなり、大変負担が重くなります。四つ目に、医療機関の整備などが十分に行われず、困ったときに頼れなくなってしまう、安心して生活するのが難しくなってしまいます。このように私たちが安心・安全に生活できなくなってしまうです。

僕は、税金についてあまり知らなかったのですが、この作文を通して、税金はたくさん場所・場面で大活躍していて、私たちの暮らしに欠かせないものだとはよくわかりました。